

佐久市佐久っと支援金事業 自己評価報告書

		評 価 日	2024年3月29日
団 体 名	こどもまんなか夢みる学校プロジェクト		
事 業 名	こどもまんなか夢みる学校プロジェクト		
事業経費③	631,503 円	支援金額⑨	458,000 円

事業の目的・内容	地域の課題 発達障がいやグレーゾーンの子、不登校、イジメなどが佐久地域でも増加傾向にある。一方で、こどもの主体性を重視した教育を実践し、効果を挙げている学校が全国的に注目を集め、佐久市内の小学校でもそのような教育を目指す取り組みが始まっている。
	事業内容 上記のような教育について知り、学びあえる場として、映画上映会や講演会、座談会・学習会を開催する。学びの場であるとともに、定期的を開催することで、不安や悩みを語り合う居場所としての役割も果たしていく。

事業の活動実績	【座談会・学習会】（いずれも生涯学習センター） 4月14日（参加5人）、5月14日（11人）、6月11日（15人）、7月14日（7人）、 9月10日（10人）、12月11日（5人）、1月14日（午前9人午後5人）、2月11日（20人）、3月10日（10人） 【講演会】 8月26日：矢島克美先生講演「発達障がいの子どもの関わり方」（約30人） 11月11日：矢島克美先生講演「子どもの個性に寄り添う優しい子育て」（約50人） 11月12日：加藤博先生講演会「学校が変わると子どもが変わる」（約40人）、 午後、車座座談会（約15人） 【映画上映会】 10月9日 「ゆめパのじかん」上映会。3回上映、各回終了ごとに感想シェア会を開催（約120人） 11月4日 「夢みる小学校」上映会。2回上映。（約80人）
---------	---

活動写真は別紙

別記様式第5号（6の2関係）〔2枚目〕

事業の成果・効果	【映画上映会】 「ゆめパの時間」は期待通りの集客ができ、感想シェア会への参加も多く、有意義な意見交換ができた。「夢みる小学校」は、小学校の教職員や保護者に大勢参加してもらいたいと考えて小学校体育館で開催したものの、上映会の前週にインフルエンザで学校閉鎖があり、その影響が大きく参加者は想定より少なかった。 【講演会】 3回とも非常に好評だった。 矢島先生には発達障がいがある子の保護者から子どもとの接し方についての質問、加藤先生には南アルプス小の考え方や日々の様子、子どもの成長、学習への影響などについて質問が相次ぎ、どちらも具体的で説得力のあるお話が聞けた。 【座談会・学習会】 認知度が上がるに従って参加者が増え、「常連」の参加者も出てきた。子どもについての不安や悩みを相談する方もおられ、「居場所」としての役割を徐々に果たせるようになってきた。

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 予定通り、毎月1回以上の活動を行った。
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 認知度が上がるに従って参加者が増え、常連参加者で子どもについての不安や悩みを相談する方もおられ、「居場所」としての役割を徐々に果たせるようになってきた。
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由（2、3と答えた場合のみ） 初年度はホームページ開設やリーフレット作成など経費がかかり、メンバーが立て 替えられる金額にも限りがあるため、極力支出を抑えるよう努めたこと。 予定していた託児も、会場の隅で保育士資格を持つメンバーが行い、経費削減した。
	その他、評価すべき点等	秋の上映会と講演会の際、佐久市内の全ての小中学校、保育園、幼稚園に家庭数のチラシを配布して呼びかけたが、思ったほど反応がなく、口コミによる集客が最も効果があることが確認できた。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

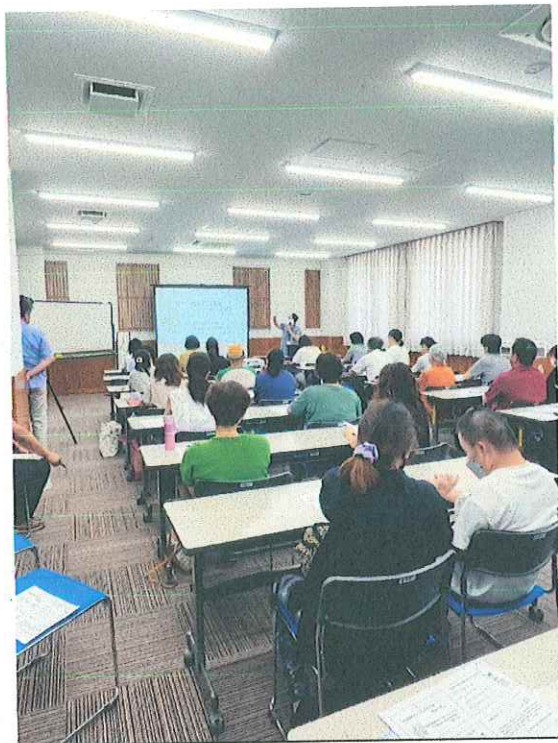
今後の事業展開	2024年度の課題は、集客だと考えている。上記の通り個々のメンバーによる口コミでの呼びかけに力を入れたい。 また、初年度は1人でも多くの人に参加してもらいたいとの思いから、無料の映画上映や講演会を3回開催したが、息長く活動していくため、一定の収入も得ていく必要があるため、新年度は上映会、講演会については基本的に有料としていく。 また、上記の通り24年度は託児を自前でおこなったが、そのメンバーが活動に参加できないため、新年度は当初予定通り託児を委託する予定。
---------	---

2023年度 活動報告写真（自己評価報告書別紙）

2024年3月29日

こどもまんなか夢みる学校プロジェクト

代表 佐藤 恵



2023/8/26 矢島先生講演会



2023/11/12 加藤先生講演会
での座談会



2023/10/9 「ゆめパのじかん」 上映会



2023/11/4 「夢みる小学校」 上映会



2024/2/11 宇都宮先生との座談会



2024/3/10 水寄先生との座談会

2023年度 佐久市まちづくり活動報告書

2024年3月29日

こどもまんなか夢みる学校プロジェクト

代表 佐藤 恵

【座談会・学習会】

- 4月14日 13～17:00 生涯学習センター (参加5人)
- 5月14日 9～12:00 生涯学習センター (参加4人)
13～16:00 生涯学習センター (参加7人)
- 6月11日 9～16:00 生涯学習センター (参加15人)
井出庸生議員「教育について」
- 7月14日 9～16:00 生涯学習センター (参加7人)
- 9月10日 9～16:00 生涯学習センター (参加10人)
- 12月11日 9～13:00 生涯学習センター (参加5人)
- 1月14日 9～12:00 生涯学習センター
小林たまみ先生「食育について」(参加9人)
13～16:00 生涯学習センター
松島恒志先生「子どもとメディアの関わり方について」(参加5人)
- 2月11日 10～12:00 生涯学習センター
宇都宮通孝先生「特別支援教育について」(参加20人)



宇都宮先生との学習会

- 3月10日 10～12:00 生涯学習センター
水嶋智也先生との座談会 (参加10人)

(自己評価)

認知度が上がるに従って参加者が増え、「常連」の参加者も出てきた。子どもについての不安や悩みを相談する方もおられ、「居場所」としての役割を徐々に果たせるようになってきた。

【講演会】

- 8月26日 生涯学習センター 10～12:00
矢島克美先生講演「発達障がいの子どもの関わり方」(参加約30人)
- 11月11日 佐久城山小学校体育館 10～12:00
矢島克美先生講演「子どもの個性に寄り添う優しい子育て」
(参加約50人)
- 11月12日 中込会館
10～12:00 加藤博先生講演会
「学校が変わると子どもが変わる」
(参加約40人)
13～15:00 加藤先生と車座で座談会
(入場料大人1000円)

(自己評価)

現場経験豊富で子どもの個性に合わせた活動をされている矢島先生、加藤先生のお話は、どちらも参加者の大半が高評価だった。

矢島先生には発達障がいがある子を持つ保護者から子どもとの接し方についての質問、加藤先生には南アルプス小の考え方や日々の様子、子どもの成長、学習への影響などについて質問が相次ぎ、どちらもとても具体的で説得力のあるお話が聞けた。

新年度も可能なら呼びびして、さらに学びを深めたいと考えている。

反省点としては、せっかくの貴重なお話をもっと大勢の方々に聞いてもらいたいため、集客のあり方を工夫したい。

今年度は佐久市内の全ての小中学校、保育園、幼稚園に家庭数のチラシを配布して呼びかけたが、思ったほど反応がなく、口コミによる集客が最も効果があることが確認できた。



加藤先生との座談会

【映画上映会】

- 10月9日 「ゆめパのじかん」上映会
10:00～、13:00～、16:00～ の3回上映
各回終了ごとに感想シェア会を開催
生涯学習センター（大人500円）（参加約120人）
- 11月4日 「夢みる小学校」上映会
10:00～、13:00～ の2回上映
佐久城山小学校体育館（参加約80人）

（自己評価）

「ゆめパの時間」は期待通りの集客ができ、感想シェア回への参加も多く、非常に有意義な意見交換ができた。

「夢みる小学校」は、小学校の教職員や保護者に大勢参加してもらいたいと考えて小学校体育館で開催したものの、上映会の前週にインフルエンザで学校閉鎖があり、その影響が大きく参加者は想定より少なかった。

私たちの活動や思いの原点となっている映画であり、新年度は「夢みる小学校完結編」の上映会を予定している。



「ゆめパのじかん」上映会

【現地視察（支援金対象外）】

- 7月7日 南アルプス小中学校（山梨県南アルプス市）視察（参加25人）